

平成27年度 学校関係者評価報告書

学校名：東海工業専門学校金山校

1 学校目標

- ・教職員の意識、行動さらなる活性化
- ・社会貢献 のため新たな事業検討
- ・国際化の取り組み
- ・広報力の強化
- ・経営の効率化
- ・目標、プロセスの見える化推進

学校目標に対する評価・意見

- ・在学期間中、個人に対して愛情を持って厳しく指導する師弟関係が他校にはない事である。学生一人ひとりへの対応が素晴らしい。
- ・留学生の受入れに対して、今までの生活支援の体制では支援できないのではないか。
- ・今後も日本建設業界グローバル化も視野に入れた学生募集と卒業後の活躍を期待する。
- ・県外高等学校との連携・海外での取り組みは評価できる。
- ・高校生もオープンキャンパスに参加することで、将来の進路を考えた時の選択肢の一つとなるため、参加回数を増やせる手段を考えアピールしていくと良い。
- ・東海工業専門学校の広報活動においては高校生に終わらず、中学生・小学生への建設業の魅力を伝えていることは大切だと思う。
- ・学生を取り巻く様々な要因の中（学力低下・精神疾患・無気力・建設業離れなど）での、今後の学生の質と人数確保の問題が根底にあるように感じる。
- ・日本国自体の問題でもありますが、色々な組織（学校）が小さくなっていく中、今後出来ることを明確化して確実に成果を上げる必要がある。
- ・様々な問題の中、目標点を絞り現実性を上げる必要がある。
- ・教育理念や学校の特色を重視・尊重、時代の変化に対応しつつ若年の建設業離れを阻止する対策、社会人として不可欠である教養の再教育強化を将来構想として取り上げられているが、その方策の具体性が自己評価報告書においても視覚化されるべきである。

2 学校自己評価報告書について

学校自己評価報告書基準	学校自己評価報告書についての評価点の平均		
	自己評価の結果が適切か	改善に向けた取組みが適切か	今後の改善方策が適切か
基準1（教育理念・目的・育成人材像等）	4	3.8	3.8
基準2（学校運営）	3.4	3.4	3.4
基準3（教育活動）	3.8	3.8	3.8
基準4（教育成果）	3.8	3.4	3.4
基準5（生徒支援）	3.4	3.4	3.4
基準6（教育環境）	3.4	3.4	3.4
基準7（生徒募集と受け入れ）	3.6	3.4	3.2
基準8（財務）	3.8	3.8	3.8
基準9（法令等の遵守）	4	4	4
基準10（社会貢献）	3.6	3.6	3.6

3 今後の改善意見

- ・学外実習・インターンシップに参加する時に、事前に自分がどこに行き何をするかという事を理解させる（送り出し教育）。
- ・国際化の取り組みについて、モンゴルにとどまらず、もっと他国にもアピールが必要と思う。
- ・女子でも建設業でやれるという事を高校生・中学生にアピールしていく。
- ・普通科高校への学生募集活動の仕方を考える。
- ・高校生の建設業離れは、建設業界や保護者の意識等の問題が多いように思われる。学校も国、地方および各種団体と問題を共有化し考える必要がある。
- ・今の社会では、インターネット・SNSの効果は計り知れないアイテムとなっており、それを十分に利用して建築・土木の魅力ある発信をすべきである。
- ・自己評価報告書の書き方として全般的に言えることであるが、積極的に自己評価出来た箇所にはその具体的な施策を記述すべきである。
- ・改善が体系的に行われているという事が評価の視点であるので、実際に実施するというドキュメント化が必要である。

4 今後の具体的な改善方策

- ・学外実習・インターンシップ参加前に事前学習を取入れる。
- ・モンゴル以外にも中国・韓国・台湾・ベトナムの大学や短期大学をはじめとする教育機関と教育連携協定を結び、様々な国際交流を行う。
- ・パンフレットに女子学生のページを取入れる。また、オープンキャンパスにおいて、女性のみ参加できるガールズコースを企画し女性卒業生の協力のもと建設業における女性の魅力をアピールする。
- ・普通高校に対しては、出前授業の企画を提案する。また、USAO本の増刷をすることで専門高校以外の高校生・中学生にも建設業の魅力をアピールする。
- ・建設業離れに関しては、国、地方及び各種団体と協定を今以上に結び、中学生や小学生へ建設業の魅力を伝えることが重要である。また、東海工業専門学校熱田校の中学校訪問を利用して、中学校への職場体験の受入れなどの案内を持参する。
- ・当校に入学する学生は、SNSを利用して学校情報を得ることが少ない。ホームページ・パンフレット・高校の先生・知人・卒業生から情報収集することが多い。よって、改善方法としては、ホームページのニュースやトピックスを定期的に更新して、充実させていく必要がある。
- ・自己評価報告書の書式改善をする。